BUDOツーリズム in 金沢



する人、観る人、支える人を、応援する。

金沢文化スポーツコミッション

KANAZAWA CULTURE AND SPORTS COMMISSION

2019年 11月11日 代表 平 八郎



金沢文化スポーツコミッション 3本の柱 基本コンセプト



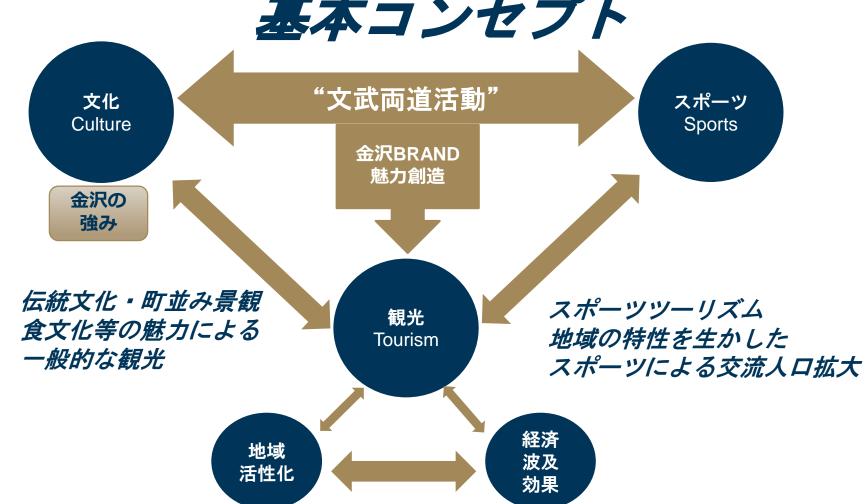
18年度 3件 2,010人 19年度20件 1万人以上 20年度15件(決定)



スポーツ競技普及 地域イベント化 ライトファン作り



金沢らしさの演出 リピーター作り 新たな魅力創造



第69回全日本弓道遠的選手権大会

2018年10月19日(金)~21日(日) いしかわ総合スポーツセンター

主催:公益財団法人全日本弓道連盟 主管:石川県弓道連盟





"文武両道活動"





大会参加者へのプレゼント 呈茶券 鈴木大拙館無料入場券 "あんと"お買物券500円









インバンド向け商品化 金沢らしい和の体験

武家文化のまちかなざわで日本の心と道を知る

BUDOツーリズム (弓道 x 茶道 x 禅)

Experiences of Real JAPAN

- ・日本発祥の武道にフォーカス 武士の町金沢
- ・スポーツの側面と日本的な精神世界を併せ持つ「弓道」
- ・金沢の強みでもあり伝統工芸が集約されている「茶道」
- ・欧州・北米でリラクゼーションとして認知度の高い「禅」
- 「弓道」「茶道」「禅」ともに金沢に歴史的背景がある。

日本人の精神世界を体験



9:00~10:00 鈴木大拙館

禅の思想

10:15~12:00 兼六園弓道場

弓道の心構えから実際に弓を射るまで





12:45~13:30 茶室 好古庵

中緒ある茶室で、お茶と和菓子を



開催日: 2019/9/25 WED 26 THU 27 FRI 10/1 TUE 2 WED 3 THU 4 FRI

お問い合わせ・お申込み 株式会社丸一観光

https://www.maruichi-gp.co.jp/p2751.html TEL 076-266-1401 FAX 076-266-0413

対応言語:英語、日本語 募集人数:1日4名まで 詳しくは裏面をご覧ください。



モニターツアーの実施(2019年9月19日)

鈴木大拙館 禅 兼六園弓道場







兼六園散策・金沢城公園



茶道体験

好古庵







モニターツアー体験風景(弓道)











モニターツアー振返り (要旨抜粋)

【全体】

- ・ガイド、コンダクターが必要。最初に趣旨や全体の流れ説明、時間管理、イベントごとの進行。
- ・ガイドブックを活用した方がよい。弓道での射法八節、茶道での和敬静寂を言うなら、テキストとして活用してはどうか。

【プログラム】

- 「禅の部」、「弓道の部」、「茶道の部」に分けて、プログラムを構成し、選択できるようにしてはどうか。
- ・プログラム全体が分かるような資料(行程表)とルート図をガイドブックに追加する。

【通訳】

大学生の通訳が円滑でない場面が散見、特に弓道の専門用語について詰まることが多かったため、 全体を統括する専門通訳が必要。

【弓道】

- 会長挨拶は英文にしておいて会長が読めばどうか。(逐次通訳は間延びする。)
- ・射法八節については、映像もしくは写真などで示す。
- ・渡す写真以外に、本人のスマホでもっと撮ってあげるべき。



販売手法 販売結果

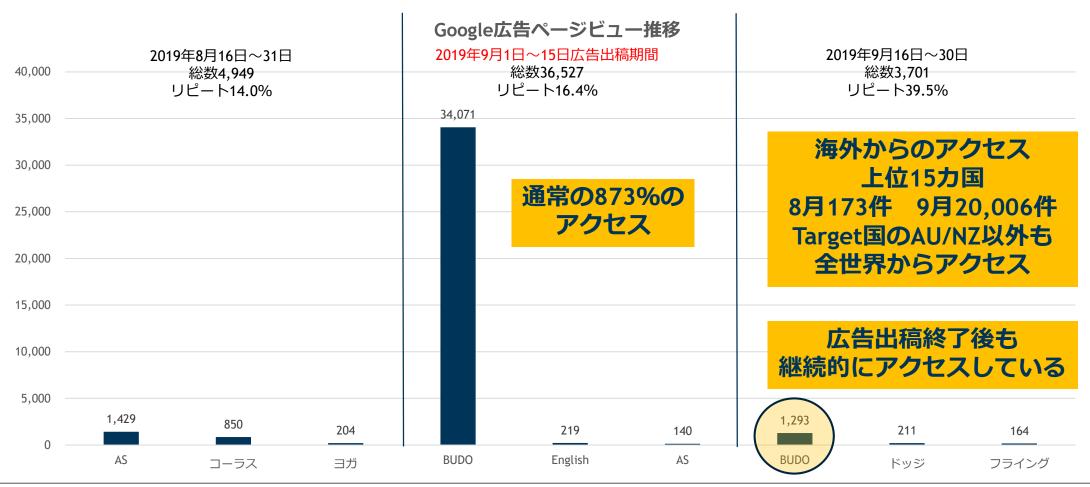


(商品概要) 弓道体験・茶道体験・鈴木大拙館 体験料・入館料・弓道足袋・Tシャツ・ガイドブック ピンバッジ・記念写真・保険込み 1人57,000円 1日4人 7日間限定 9時~13時30分



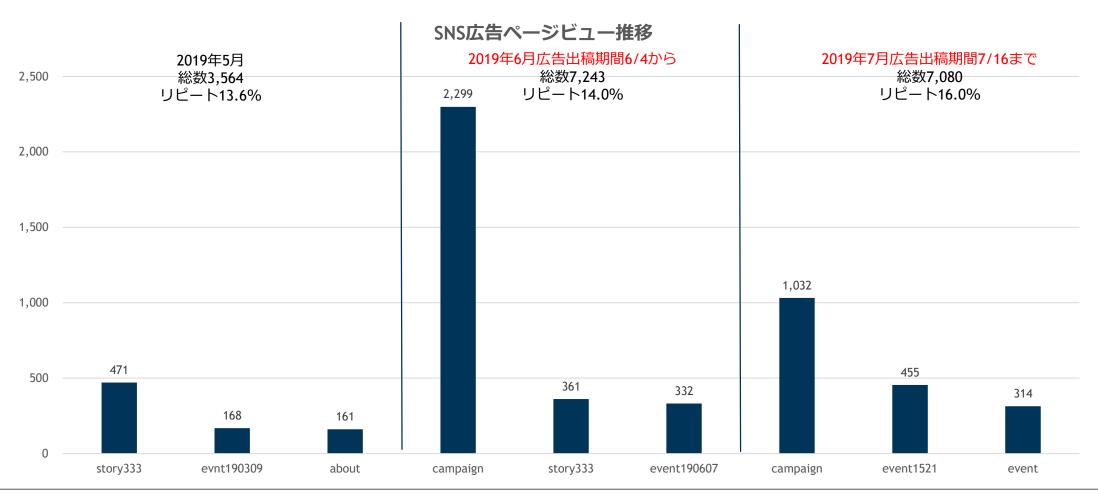


(参考)Google 広告の効果 オーストラリア・ニュージーランド向け





(参考) Instagram Facebook 広告の効果 北陸3県主婦層向け





今後の課題(モニターツアーより)

Customer Value

総合的には体験内容・場所が良い

Customer Cost

価値に見合った価格

Convenience

1日4人 7日間限定

Communication

商品発売が8月

Product

本物体験 通訳の問題

* 弓道体験のみにし 茶道・禅を紹介

Price

57,000円/人 販売数ゼロ

*プログラムの簡素化による価格の変更

Place

改善の必要性 常時体験可能な状態

*プログラムの簡素化 開催日時を増やす

Promotion

改善の必要性 出遅れ PR9月1日

*着地型体験商品として 常時販促を可能にする

People

改善の必要性 指導レベル 通訳レベル



今後の展開 その他

「武道」に関するインバンドの関心度は非常に高いと想定できるので、継続的に「弓道体験」を中心に取り組む 予約ベースの商品造成とともに、2020東京オリンピック期間等に「体験可能日」を設定する

- 1) フルパッケージ(弓道 x 茶道 x 禅) から弓道体験だけの状態をメインに据える
- 2) 弓道体験だけの状態にすることで、催行可能日数を増やす(火水木等曜日指定からいつでも出来る状態が理想)
- 3) 販売価格も2万~3万円の範囲にする(弓道体験 オプションで茶道体験・鈴木大拙館)
- 4) 指導レベル・通訳レベルを再検討するとともに、映像、パネル等の活用により体験者が分かり易くする
- 5) 茶道・禅も紹介可能な状態を維持する(オプション)

最終的には、フルシーズン・常時体験可能な状態を目指す

(その他)

8月下旬 石川県剣道連盟より「剣道を使って何か一緒に出来ないか」という打診有り

10月2日 JTB GMTは継続販売の意向(予約ベースで体験プログラムをセット)

10月3日 マレーシア旅行会社ランドオペレーターから問い合わせ(現地顧客からの問い合わせ)

10月11日 月刊「武道」を読まれた石川県弓道連盟会長から「継続的に取組みましょう」という話あり

10月17日 フランス旅行代理店4人モニターツアー(来年のオリンピック期間中のオプショナルツアー検討)







金沢BRAND

Presents by

KANAZAWA CULTURE AND SPORTS COMMISSION